



外部の酸素が鉄と結合するのを阻害するのである。

それ故に、この体内に停滞した一酸化炭素は、十分な酸素の供給によって酸化機能を促進するとともに、大小腸、皮膚等の表面からの放散によって生理的に処理する必要がある。こうして、私は一酸化炭素を解消せしめる処理の一つとして、裸療法を考案したわけである。

### 裸療法と一酸化炭素

裸療法は、皮膚の機能を旺盛にし、その潜在静脈の拡大と収縮との平衡をはかり、肝臓の機能を促進し、他方、肺蔵の酸素供給を十分に、一酸化炭素の生成を防禦し、一酸化炭素を炭酸ガスに変換させる方法である。

裸療法によって、酸素の供給が十分になると、



となり、左辺、右辺ともに平衡を保ち、一酸化炭素 (CO) を生成することがない。

更に酢酸 (Acetic acid) の場合について見ても、酸素が不足した場合、例えば、

$[\text{CH}_3 \cdot \text{COOH}] + 3\text{O}$  とすると、 $[\text{CH}_3 \cdot \text{COOH}] + 3\text{O} \rightarrow \text{CO}_2 + 2\text{H}_2\text{O} + \text{CO}$  となって、一酸化炭素 (CO) を生成するが、酸素が十分であれば、例えば、 $[\text{CH}_3 \cdot \text{COOH}] + 2\text{O}_2$  とすると、 $[\text{CH}_3 \cdot \text{COOH}] + 2\text{O}_2 \rightarrow 2 (\text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O})$  となって、一酸化炭素 CO を生成することがない。

又蓆酸 (Oxalic acid) の場合について見ると、酸素が不足の場合は、 $\text{COOH} \cdot \text{COOH} \rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + \text{CO}$  となり、CO を生成するが、これに酸素が加わると、 $[\text{COOH} \cdot \text{COOH}] + \text{O} \rightarrow 2\text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O}$  となって、CO を完全に消去することができる。

また、Glyoxalic acid の場合には酸素一原子では、 $[\text{CHO} \cdot \text{COOH}] + \text{O} \rightarrow \text{COOH} \cdot \text{COOH} \rightarrow \text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}$  となって、CO を生成するが、酸素二原子が加わると、 $[\text{CHO} \cdot \text{COOH}] + 2\text{O} \rightarrow 2\text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O}$  となり、CO は消去される。

これによって裸療法の必要性が理解されたことと思う。殊に癌発生の条件としては、酸素の量が、所要量の  $\frac{1}{12}$  に減じた場合であり、これによって裸療法を一日に六回乃至十一回を行うべきことを奨めるのである。以下略。

### あ と が き

具体的方法は、先ず裸 20 秒、着衣 1 分、次裸 30 秒、着衣 1、裸 40 秒、着 1 分、裸 50 秒、着 1 分、裸 60 秒、着 1 分半、裸 70 秒、着 1 分半、裸 80 秒、着 1 分半、裸 90 秒、着 2 分、裸 100 秒、着 2 分、裸 110 秒、着 2 分、裸 120 秒、着 2 分で終了。部屋の窓を開けて風通しを良くして、裸となり(パンツは脱いでも脱がなくても OK)、次毛布をかぶって暖まります。裸の時には、西式の金魚、毛管、合掌合蹠、背復運動を行い着衣の時は静かに寝ます。健康法としては起床前にした方がいいと思います。又は就寝前。軽い風邪の場合、裸療法だけでもかなり具合が良くなります。やると大変気持ちがいいものですので、ぜひ一度お試しください。時間を計って、時間毎に、裸、着衣とテープに吹き込んでテープに沿って行えば楽に出来ます。